

# 令和3年度シラバス（数学）

学番30 新潟県立中条高等学校

科目名	数学 I	単位数	5単位	学年(コース)	1 学年
使用教科書	最新 数学 I 改訂版 (数研出版)			授業形態	必修
副教材等	問題集 プラクティスノート 数学 I (数研出版)				

## 1 学習目標（科目のねらい）

数と式，図形と計量，二次関数及びデータの分析について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。また課題学習を通して授業で学んだ内容が身の回りのことに利用できることを実感させる。

## 2 指導計画（時期、単元、学習内容、配当時間(55分授業の回数、合計160時間)、考查等）

月	授業計画と授業の内容	時間	月	授業計画と授業の内容	時間
4	中学校の学び直し	19	11	第4章 図形と計量 第1節 三角比	31
5	第1章 数と式 第1節 数と式		12	2学期期末考查	
6	1学期中間考查	1		第2節 正弦定理・余弦定理	15
7	第2節 1次不等式 第3章 2次関数 第1節 2次関数とグラフ	29	冬季休業		
	1学期期末考查	1	1	第5章 データの分析	29
	第1節 2次関数とグラフ	13	2	第2章 集合と命題 課題学習	
8	夏季休業		3	学年末考查	1
9	第2節 2次方程式と2次不等式	19			
10	2学期中間考查	1			

## 3 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
数と式、2次関数、図形と計量及びデータ分析における考え方に興味を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基いて判断することができる。	数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどとおして、数学的な見方や考え方を身に付けている。	数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析における基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ、定期考查、小テスト、学習活動への取組、課題・提出物の状況などを総合的に評価します。			

## 4 担当者から一言

数学 I では、3年間高校数学を学ぶ上での土台となる、非常に大切な単元を扱います。中学校での学習より内容は高度になりますが、演習の時間をしっかり確保するので、基本事項から着実に身につけていきましょう。また、分からないところがあれば積極的に質問し、理解に努めて下さい。